

飯島賢二の『恐縮ですが...一言コラム』

第 359 回 居酒屋の「十訓」

2010.4.11

先日、浜松町（東京）のとある居酒屋のトイレでこんな貼り紙を見た。

- | | | | |
|---|------|-----|--------------------|
| 一 | 少肉多菜 | - - | 肉だけ食べずに野菜もたくさん |
| 二 | 少塩多酢 | - - | 塩味薄く酢の物で |
| 三 | 少糖多果 | - - | 甘い菓子より果物を |
| 四 | 少食多咀 | - - | 腹に八分の量をよくかんで |
| 五 | 少車多歩 | - - | 車に乗らずにまず歩く |
| 六 | 少衣多浴 | - - | 薄着になってお日様浴びる |
| 七 | 少煩多眠 | - - | くよくよせずによく眠る |
| 八 | 少念多笑 | - - | 笑いは憤り（いきどおり）をふきとばす |
| 九 | 少欲多施 | - - | 人に施（ほどこし）し心豊かに |
| 十 | 少言多行 | - - | 口で言うよりまず動く |

* 健康なあなたと、またお会いしましょう 店主

何も、浜松町である必要全くないが、なるほど、勉強になる...と言うことで早速帰って、Webで調べた。世界的に有名な長寿村の多い、コーカサス地方に古くから伝わる「健康十訓」だそうである。

以来、居酒屋へ行く時は、必ずデジカメ持参することになっている。と、結構、居酒屋のトイレは情報の宝庫であることがわかった。

- | | |
|---|------------------|
| 一 | 忘れてはならぬもの「感謝」 |
| 二 | 言っではならぬもの「愚痴」 |
| 三 | 曲げてはならぬもの「つむじ」 |
| 四 | 起こしてはならぬもの「短気」 |
| 五 | 叩いてはならぬもの「人の頭」 |
| 六 | 失ってはならぬもの「信用」 |
| 七 | 笑ってはならぬもの「人の落ち度」 |
| 八 | 持っではならぬもの「ねたみ」 |
| 九 | 捨てるはならぬもの「義理人情」 |
| 十 | 乗っではならぬもの「口車」 |

これは浦和の居酒屋である。「ならぬもの十訓」だそう。思わずオシッコしながら、色々考えさせられて、頭を垂れながら...?きっと変な光景だったに違いない。

女性トイレは分からんが、男性トイレは「教訓」道場。面白がってデジカメ、パチパチしていたら思わぬ賛同者が現れ、今、二人で居酒屋のトイレにて、写真を撮りまくっている。

その彼が撮ってきた十訓、最後に紹介しよう。何と、春日部（埼玉）の居酒屋だそうである。

「つもりちがい10カ条」

- | | | | |
|---|--------------------|---|-------------------|
| 一 | 高いつもりで低いのが教養 | 六 | 薄いつもりで厚いのが面皮（めんぴ） |
| 二 | 低いつもりで高いのが気位（きぐらい） | 七 | 強いつもりで弱いのが根性 |
| 三 | 深いつもりで浅いのが知識 | 八 | 弱いつもりで強いのが自我 |
| 四 | 浅いつもりで深いのが欲望 | 九 | 多いつもりで少ないのが分別 |
| 五 | 厚いつもりで薄いのが人情 | 十 | 少いつもりで多いのが無駄 |

さて、いかがなものか？ あまり自慢することではなかった。 トホホ（；ー_ー）